令和４年度鹿児島学習定着度調査結果について

長田中学校

１年生　　【参考：令和５年２月２２日現在の県速報値】単位（%）

	国語	社会	数学	理科	英語
本校	７３．２	７４．１	６９．５	６７．３	７２．７
市	７１．０	６９．４	７２．３	６４．０	７７．２
県	７０．４	６８．４	７０．９	６３．２	７５．７

【各教科の課題と改善策】

（国語）課　題：　説明文での「構成や展開」,「事実や意見」の読解が課題である。

改善策：　授業で，作品の構成や展開について根拠を挙げて捉えさせるとともに，叙述を基に事実や意見を捉えさせる場を多く設定する。

（社会）課　題：　思考力，判断力，表現力，を問う問題が課題である。

改善策：　授業の終末で,「まとめ」を書いたり話したりする場面を設定する。また,「まとめ」にたどり着くために，生徒の意欲を高めるような学習課題の設定や問いを工夫する。

（数学）課　題：　問題を解決するためにグラフからデータの特徴を捉えることが課題である。

改善策：　グラフがどのような意味をもっているのか，度数分布表等と照らし合わせながら考えさせ，表現する場を設定する。

（理科）課　題：　濃度計算や溶解度など，目に見えない粒子を想像しながら表現することが課題である。

改善策：　物質の水への溶解を粒子のモデルを用いて視覚的に捉えさせるとともに，見えない変化を粒子イメージで思考・表現させることによって，粒子概念の形成を図っていく。

（英語）課　題：　思考力，判断力，表現力を問う問題が課題である。

改善策：　自分の身の回りの出来事や与えられたテーマに沿って情報を整理して書く活動の場を設定する。

２年生　　【参考：令和５年２月２２日現在の県速報値】単位（%）

	国語	社会	数学	理科	英語
本校	７１．７	４８．３	７２．６	６３．５	６７．７
市	７１．８	５６．６	７３．３	６３．１	６９．４
県	７１．０	５５．２	７２．５	６２．５	６７．８

【各教科の課題と改善策】

（国語）課　題：　「行書の特徴」,「根拠の提示」が課題である。

改善策：　授業で，行書の特徴である点画の連続や省略，筆順の変化などを確認させる。また根拠を明確にして自分の考えをまとめる場を多く設定する。

（社会）課　題：　資料(史料)を読み解き，文章にする問題が課題である。

改善策：　複数の資料(史料)から得られる情報を見比べたり，結びつけたりして読み取る活動を多く設定する。

（数学）課　題：　「数と式」,「関数」領域が課題である。

改善策：　授業の導入場面で確認テスト等や週末課題等を実施する。また，式の読み取り、グラフの読み取りの場面を設定する。

（理科）課　題：　目に見えないエネルギーや粒子を想像しながら表現することが課題である。

改善策：　食べ物が細かい粒子に分解していく変化や温度による飽和水蒸気量の変化など，モデルを用い視覚的に捉えさせ，粒子概念の形成を図っていく。

（英語）課　題：　「書くこと」の問題において，自分の意見や感想の理由（根拠）を的確に示すことが課題である。

改善策：　話す活動において，理由を明確にし，自分の意見や感想を伝える活動を行い，それらを「書くこと」への活動につなげて指導する。